

旧中合百貨店  
ビル内に新たな賑わい

## 街なか交流館

1階は「いちい街なか店」として、スーパーマーケットが出店し、物産展も開催しています。  
2階は「街なか交流スペース」として特別企画展や常設展を開催しています。

■問／商工業振興課 ☎525-3720

### エール展

チェンバおおまちで開催していたエール展から、新たに「エール」で人気のあった場面の小道具28点を追加し、全部で42点を展示。



▲▶長崎の鐘とマリア像

名曲「長崎の鐘」のエピソードの中で、がれきの中から掘り起こされたシーンで実際に使われていた鐘と、広場で静かに佇んでいたマリア像のセット。



▲新たに追加された手紙などの小道具



※長崎の鐘のモデルとなった、アンジェラスの鐘は長崎市の浦上天主堂の鐘楼の中にありました。浦上天主堂は原爆の爆風によって、鐘楼が近くの川に吹き飛ばされました。熱線や爆風によって建物が倒壊する中、鐘はがれきの中からほぼ完全な状態で発見されました。このアンジェラスの鐘は、現在も再建された浦上天主堂で使われており、一日3回鐘の音が響き渡ります。

### 「古閑裕而のまちふくしま」PRコーナー



古閑さんの魅力をパネルで紹介(作曲の校歌や、生涯年表など)。まちなか青春館の展示を一部移設し、古閑さんの生家の呉服店の木製看板などを展示します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、混雑を避けてご来場ください。

### 震災復興パネル展



平成23年3月11日から令和2年3月31日までの年表と写真などを展示するほか、市保育士によるデジタル紙芝居「ふくしまの記憶」や東日本大震災・原子力災害伝承館語り部の体験談などの映像を放映しています。

街なか交流スペースでは、多目的交流スペースを一般貸し出ししています。詳しくは市ホームページをご覧ください。



「エール」放映を機に  
整備された古閑レガシー



▲古閑裕而ストリートサイン看板



▲メロディーバス



▲メロディーボックス

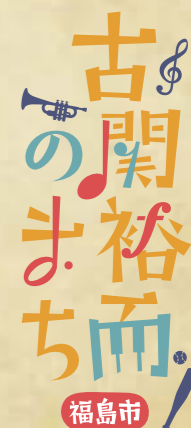
### 古閑メロディー響くまちなか

駅前通りからレンガ通りまでを古閑裕而ストリートとして整備を進めました。サイン看板やフラッグ、ボタンを押すと古閑メロディーが流れるメロディーボックスを設置し、まちなかの賑わいを創出しています。メロディーボックスは、古閑裕而ストリートの他、街なか交流館(※)に設置しています。  
※4月以降はこむこむ館に設置予定。

### 映画やドラマで福島市をPR

まちなかを巡回するメロディーバスは、発着時や走行中に古閑メロディーを楽しめます。ぜひご利用ください。

地域のPRや地域経済の活性化を図ることを目的に「福島市ロケツアー推進会議」を発足させ、映画やドラマなどの撮影を支援しています。官民協働でロケ支援などさまざまな活動に取り組んでいきます。「エール」では旧広瀬座や水林自然林、信夫山がロケ地となりましたが、ロケが円滑に行われるよう、民間事業者が中心となり、ロケ時の炊き出しをはじめさまざまな支援を行いました。ロゴを使った関連商品の開発支援やラッピングバスの運行、のぼり・ポスターなどを掲示し「裏方」として「エール」に沸く福島市を支えました。



「エール」  
ロケ地紹介



▲水林自然林

オープニングで使用された水林自然林は遊歩道が整備されており、せせらぎの音とマイナスイオンに包まれながら森の中を散歩することができます。



▲民家園「旧広瀬座」

明治時代の芝居小屋で、国指定重要文化財。窪田正孝さん演じる古山裕一がハーモニカクラブの演奏会で指揮をとる場面が収録されました。

ふくしままちなかイベントカレンダー

ホームページで情報公開中!  
アドレス: <http://fukushima-event.com>

●問／福島商工会議所  
☎536-5511

